

記事を読んで、問いに答えなさい。
解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

2020年 11月25日朝刊

磐田市の竜洋昆虫自然観察公園職員柳沢静磨さん(26)が関わる研究チームが24日までに、南西諸島に分布する新種のコキブリ2種を発見した。新種のコキブリが国内で見つかるのは35年ぶり。日本動物学会発行の「ズーロジカル・サイエンス」に同日、論文が掲載された。



新種のアカボシルリゴキブリとウスオビルリゴキブリの標本を手に特徴を説明する柳沢静磨さん＝24日午後、磐田市の竜洋昆虫自然観察公園



アカボシルリゴキブリ(左)とウスオビルリゴキブリ

徳之島に分布しているが、全長12ミリの幼虫を捕獲したことがきっかけに、法政大学の島野智之教授、鹿児島大の坂巻祥孝准教授らと共に色や大きさ、分布で形態分類を本格的に開始。DNA解析

で両種が新種であることを裏付けた。柳沢さんは主に飼育や繁殖、形態分類を担当し、幼虫から成虫までを研究することで貢献した。柳沢さんが新種に関する論文を掲載するのは初めて。「新種の発見は子どものころからの夢。まさか自分が」と感慨深げに語り、「子どもたちには身近な虫を観察し、疑問を持つことを大切にしたい」と呼び掛けた。

新種ゴキブリ2種発見

竜洋昆虫自然観察公園職員

①ゴキブリは10種程度が屋内で見られ、害虫とされているが、健康上の被害と経済的な被害の面について考察せよ。

②今回の新種発見で日本のゴキブリは54種となったが、その大部分は森林に生息している。ゴキブリの森林生態系に果たす役割を考察せよ。

③ゴキブリにおけるポストゲノム研究のあり方を考察せよ。

④俳句においてゴキブリは「油虫(アブラムシ)」と称され、夏の季語となっている。「油虫」の季語を読み込んで、俳句を一句作れ。また、英語にてHAIKUも作成せよ。

年 組 名 前

作問者: NIEアドバイザー 実石克巳(静岡高校 教諭)

(高校/国語)

<参考> ①=医学、薬学、経済学、建築学に関する問題、②=生物学、森林学に関する問題、③=生物学、統計学、医療工学に関する問題、④=日本文学、英文学に関する問題